

地域から始めよう



しずおか防犯まちづくり



～みんなで作ろう 安心の街～「全国地域安全運動」

毎年行われています「全国地域安全運動」ですが、今年も10月11日（日）から20日（火）までの10日間で実施されました。

県内でも防犯イベント等、様々な活動が展開されました。その一部をご紹介します！



藤枝警察署



県警察本部
生活安全企画課



富士警察署



静岡南警察署

全国地域安全運動とは？

全国の刑法犯認知件数は令和元年には約75万件となり、戦後最少を更新しました。

しかし、子どもや女性が被害となる犯罪は後を絶たず、高齢者を狙った特殊詐欺の被害は深刻な情勢が続くなどしており、犯罪に対して不安を抱く人が少なくありません。

こうした犯罪を防ぎ、地域社会の安全安心を守るために、住民が自主的に様々な地域安全活動に取り組んでいます。

全国地域安全運動は、地域安全運動の強化や、警察・地域住民・行政・事業者などの連携について、より一層の緊密化を図る運動です。

「犯罪被害者等支援講演会inしずおか2020」を開催します

毎年11月25日から12月1日は、「犯罪被害者週間」です。

犯罪被害により受けた心の傷、奪われた日常、私たちの身近にも支えを必要としている人がいます。

静岡県では、静岡県警察、静岡市、認定NPO法人静岡犯罪被害者支援センターと共催して、犯罪被害者等に対する県民の皆様の理解を深めるために、「犯罪被害者等支援講演会 in しずおか 2020」を開催します。

- ★日時 令和2年11月27日(金) 13時～16時
- ★場所 札の辻クロスホール
(JR静岡駅から徒歩15分)
- ★講演 演題:「ながらスマホ運転は殺人行為
～あれから1493日今も敬太と共に～」
講師:則竹 崇智 氏



2016年10月26日、次男敬太君を当時流行していた「ポケモンGO」を操作しながらトラックを運転していた男にひき殺されてしまう事故に見舞われる。
事故後、愛知県知事、愛知県議会などへ厳罰化を求め奔走。2016年12月2日、愛知県知事、一宮市長と共に国家公安委員会に出向き、ながらスマホ運転の厳罰化を直接要求し、2019年12月1日からは厳罰化が実施された。
2017年5月から中学、高校、大学関係機関や企業などで、ながらスマホ運転の危険性を訴える講演を始め、今までに130回を超える講演を行っている。

- ★定員 ①会場定員80名、②Web配信(後日YouTube配信)
- ★締切 令和2年11月20日(金)必着
- ★申込 受講には、静岡犯罪被害者支援センター事務局あてに事前申込が必要です。
FAX・電話にて受け付けています。(詳しくは、ホームページ・チラシを確認してください。)
<https://www.pref.shizuoka.jp/kenmin/km-110a/kouenkai2020.html>

令和2年10月21日 凶悪事件発生！！

静岡市葵区に住む女性が外出のため玄関のドアを開けたところ、待ち伏せていた顔見知りの男に突然首を絞められ、押し倒されるという殺人未遂事件が発生しました。

警察によりまずと、女性の叫び声を聞いて付近の人が通報してくれたおかげで、命は助かりましたが、抵抗した際に首に怪我(軽傷)を負ったとのことです。

自宅で被害に
遭わないために

- ①自宅を出る際、インターフォンモニターやドアスコープなどで周囲の状況を確認しましょう！



- ②自宅に入る前にも周囲の状況を確認し、ひとり暮らしでも「ただいま！」と言って中に入りましょう！

